

# 愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2013年50週 (12月2週 12/9~12/15)  
2013年11月報

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)  
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>  
E-mail: [eiseiken@pref.aichi.lg.jp](mailto:eiseiken@pref.aichi.lg.jp)  
連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

## 今週の内容

### トピックス

感染性胃腸炎、インフルエンザ、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱  
病原体検出情報  
定点医療機関コメント  
感染性胃腸炎、インフルエンザ、RSウイルス感染症、溶血性レンサ球菌感染症、マイコプラズマ肺炎、水痘、咽頭結膜熱等

### 全数把握感染症発生状況 ( )内は件数。

結核(30)、パラチフス(1)、A型肝炎(1)、レジオネラ症(2)、後天性免疫不全症候群(4)、侵襲性肺炎球菌感染症(6)、風しん(1)

### 2013年11月報

定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

## トピックス

### 感染性胃腸炎(図1)

50週の定点当たり報告数は12.97、49週2,107人→50週2,360人(1.12倍)です。保健所別では、津島、春日井、豊橋市及び豊川が警報レベル(定点あたり20.0人以上)です。

【参考ページ】疾患別ウイルス検出情報

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/prompt.html>

ノロウイルス感染症と嘔吐下痢症の集団発生

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/nlv.html>

感染性胃腸炎の流行について(豊橋市11月25日発表)

[http://www.city.toyohashi.aichi.jp/hodou/cgi-bin/index.cgi?Houdou\\_detail&id=3326](http://www.city.toyohashi.aichi.jp/hodou/cgi-bin/index.cgi?Houdou_detail&id=3326)

ノロウイルスに関するQ&A(11月26日更新)

<http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/dl/131011.pdf>

### ◆インフルエンザ

50週の定点当たり報告数は0.83、49週112人→50週161人(1.44倍)です。2013/2014シーズンに病原体定点等から寄せられた検体よりA香港型(AH3)及びB型(ビクトリア系統)インフルエンザウイルスが検出されています。

【参考ページ】

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

[http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ\\_map\\_new.html](http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html)

<速報>愛知県で2013/14シーズンに初めて分離されたB型インフルエンザウイルス(Victoria系統)の性状

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/flu-m/flu-iasrs/4120-pr4063.html>

インフルエンザの発生状況について

<http://www.pref.aichi.jp/0000008888.html>

平成25年度 今冬のインフルエンザ総合対策について

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/influenza/>

### RSウイルス感染症(図2)

50週の定点当たり報告数は1.16、49週223人→50週212人(0歳93名、1歳55名、2歳44名、3歳11名、4歳4名、5歳3名、6歳以上2名)で、2歳未満の報告数が全体の70%を占めています。

【参考ページ】「RSウイルス感染症に関するQ&A」(9月25日)

[http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/rs\\_qa.html](http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou19/rs_qa.html)

感染症週報 2013年第36号<注目すべき感染症>RSウイルス感染症

<http://www.nih.go.jp/niid/ja/rs-virus-m/rs-virus-idwrc/3972-idwrc-1336-01.html>

### ◆咽頭結膜熱(図3)

50週の定点当たり報告数は0.60、49週87人→50週109人(1.25倍)です。

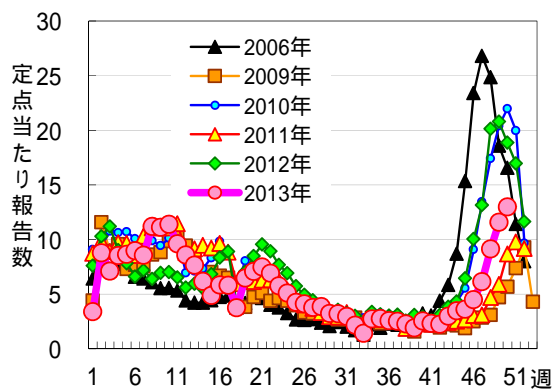


図1 感染性胃腸炎

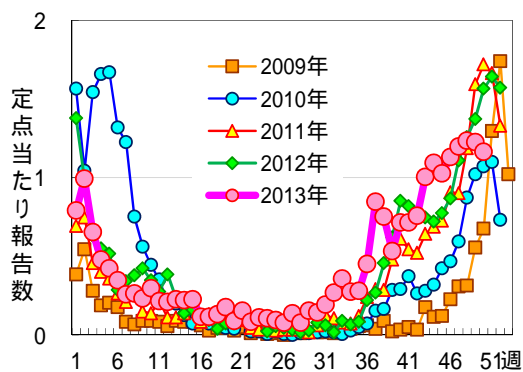


図2 RSウイルス感染症

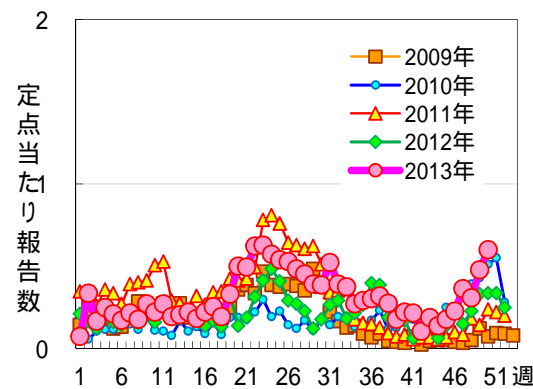


図3 咽頭結膜熱

病原体検出情報 2013年疾患別ウイルス検出速報 (2013年12月15日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	* インフルエンザ	* 麻疹・風疹
患者数	237	109	39	14	19	43	19	188(11)	53(40)
CV-A4	-	-	1	-	-	-	-	-	-
CV-A5	-	1	7	-	-	-	-	-	-
CV-A6	-	42	6	-	1	-	-	-	1
CV-A8	-	1	8	-	-	-	-	-	-
CV-A16	-	3	-	-	-	-	-	-	(1)
EV-71	-	22	1	-	-	9	-	-	-
CV-A9	-	1	-	-	-	-	-	-	(1)
CV-B3	1	-	-	-	-	2	-	-	-
E-6	-	-	-	-	-	2	-	-	-
E-18	1	-	-	-	-	2	-	-	-
E-30	1	-	-	-	-	1	-	-	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	6	-
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	106(2)	-
FluB	-	-	-	-	-	-	-	55	(2)
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	14(4)
RSV	-	-	-	-	-	-	-	-	(2)
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	9(12)
Reo-2	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	66	-	-	-	-	-	3	-	-
Rota A G3	3	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	1	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	61	-	-	-	-	-	2	-	-
SV	6	-	-	-	-	-	1	-	-
AstV	3	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	-	-	-	2	-	-	-	-	-
Ad-2	13	-	-	2	-	-	-	-	2(2)
Ad-3	4	-	-	4	-	-	-	-	(1)
Ad-4	-	-	-	2	6	-	-	-	-
Ad-5	1	-	-	1	1	-	-	-	-
Ad-41	13	-	-	-	-	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
HSV-2	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
検査中	30	9	2	1	2	4	-	(9)	4(2)
陰性	80	30	14	2	9	23	14	21	22(12)

\*インフルエンザは2012/2013シーズンの検査結果、( )は2013/2014シーズンの結果

\*\*麻疹・風疹の( )内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略: ウイルス名(他の略名)

Ad: アデノウイルス、AstV: アストロウイルス、B19V: ヒトパルボウイルスB19、CV: コクサッキーウイルス、E: エコーウイルス、EV-71: エンテロウイルス71型、FluAH1pdm09: インフルエンザウイルスA(H1)2009、FluAH3: A香港型インフルエンザウイルス、FluB: B型インフルエンザウイルス、HSV: 単純ヘルペスウイルス、MeV: 麻疹ウイルス、NV: ノロウイルス、Reo-2: レオウイルス2型、Rota A: ロタウイルス A、RSV: RSウイルス、RUBV: 風疹ウイルス、SV: サポウイルス

## 定点医療機関コメント（名古屋市除く）

### 尾張西部地区

- アデノウイルス感染症あり  
3歳女 溶連菌感染症  
感染性胃腸炎増加  
【一宮市 後藤小児科医院】
- アデノウイルス感染症 1歳男と4歳女  
感染性胃腸炎増加  
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
- 頭痛、腹痛、嘔吐を主訴とする胃腸炎が流行しています。  
CRP が低い割に白血球数の増加が著しいのが目立ちます。  
扁桃炎ではアデノウイルスとA群溶連菌が目立ちます。培養でA群溶連菌16名でした。  
【犬山市 武内医院】
- RSウイルス、アデノウイルス感染症続発中  
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- 感染性胃腸炎、アデノウイルス感染症流行続いています。溶連菌感染症も少数あります。  
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 46歳男 インフルエンザA  
溶連菌感染症 3名(4歳男、6歳女2名)  
嘔吐下痢を伴った胃腸カゼが多発して居ります。  
【清須市 丹羽医院】

### 尾張東部地区

- RSウイルス感染症 1か月乳児(入院加療)  
水痘多くみられました。  
手足口病 1例あり  
胃腸炎症状目立ちました。  
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 感染性胃腸炎がさらに増加傾向です。  
【日進市 おぎす内科クリニック】
- RSウイルス感染症続いています。  
【春日井市 春日井市民病院】
- 感染性胃腸炎多数続発中 RSウイルス感染症つづいています。  
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- 5歳女 アデノ+  
【春日井市 竹内医院】
- 感染性胃腸炎はノロが検出されています。  
【小牧市 小牧市民病院】
- インフルA 1例、溶連菌、咽頭結膜熱、ノロウイルスが目立ちます。  
【小牧市 志水こどもクリニック】
- 感染性胃腸炎が多いです。  
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
- 感染性胃腸炎が増加してきました。  
【春日井市 かがわこどもクリニック】
- 水痘症小流行  
感冒性胃腸炎散発  
【南知多町 医療法人大岩医院】
- 2歳 アデノウイルス(+)  
ウイルス性胃腸炎流行中です。  
【大府市 まえはらこどもクリニック】
- RSウイルス感染症 5名(7、9、10か月と2歳が2名)  
ノロウイルス胃腸炎 1名(2歳)  
ロタウイルス胃腸炎 1名(5歳)  
アデノウイルス扁桃炎 2名(1歳、6歳)  
マイコプラズマ感染症 1名(3歳)  
インフルエンザA型 1名(1歳)保育園での感染のようです。  
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- インフルはA型でした。  
保育園ではやり始めたようです。  
【東海市 こいで内科医院】

## 西三河地区

- StrepA(+) 8歳女1名  
イムノエース RSV NEO(+) 5か月 男1名  
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- マイコプラズマ 55歳女  
【豊田市 わかぞの東洋クリニック】
- インフルエンザ陽性 A型2名  
【豊田市 愛知県厚生農業協同組合連合会足助病院】
- アデノ 2歳男  
水痘が流行の保育園あり  
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 8歳男 マイコプラズマ肺炎  
【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】
- 3歳女 病原性大腸菌O18  
その他特記すべきことはありません。  
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- 咽頭結膜熱 7名  
【知立市 宮谷クリニック】
- ウイルス性胃腸炎とムンプスが流行しています。  
【幸田町 とみた小児科】

## 東三河地区

- アデノ扁桃炎 (1歳男1人、2歳男1人、5歳男1人)  
【豊橋市 マミーローズクリニック】
- 感染性胃腸炎流行中  
【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】
- 49歳男 B型インフルエンザ 1名  
【豊橋市 医療法人山本内科】
- インフルエンザA型 5名  
【豊川市 豊川市民病院】
- インフルエンザA型 12名、急にふえだしました。  
感染性胃腸炎も相変わらず多い。  
【豊川市 ささき小児科】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2013年12月18日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedeki jun131014.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2013年50週報告数			2013年総計(1～50週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	14	5	2	769	208	179
豊田市	2	2		72	18	19
豊橋市	1		1	62	13	22
岡崎市				58	13	16
一宮	1			119	39	29
瀬戸	2	1		136	28	30
半田				64	25	22
春日井	3	1	1	90	32	10
豊川				50	8	9
津島	1		1	87	24	29
西尾	1	1	1	42	18	8
江南	1	1		66	12	19
新城				7	3	
知多				91	30	34
師勝	2		1	26	3	9
衣浦東部	2	1	1	104	39	17
合計	30	12	8	1,843	513	452

パラチルス（三類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	発病月日	初診月日	診定月日	推定感染地域
1	豊橋市	38歳	男	11/30	11/30	12/9	バングラデシュ

**四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）**

**A型肝炎（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	豊田市	15歳	男	ペルー

**● レジオネラ症（四類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	60歳	男	肺炎型	国内
2	名古屋市	81歳	男	肺炎型	国内

**● 後天性免疫不全症候群（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	名古屋市	61歳	男	AIDS	性的接触	国内
2	名古屋市	23歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内
3	名古屋市	30歳	男	AIDS	性的接触	国内
4	豊橋市	21歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

**● 侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	79歳	男	無	国内
2	岡崎市	79歳	女	無	国内
3	江南	68歳	男	不明	国内
4	江南	74歳	女	無	国内
5	江南	73歳	男	無	国内
6	衣浦東部	86歳	男	無	国内

**風しん（五類感染症）**

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	40歳	男	無	国内

## 2013年11月報

(2013年12月16日現在、診断週に基づく集計)

## 11月の一～五類感染症(全数把握対象)発生状況 [ ( ) は無症状病原体保有者再掲。 ]

2012～2013年に報告のあった 疾病名及び病型 ( )内は全数把握対象疾病数		2013年11月			2013年 累計 <愛知県全体>	2012年 総計 <愛知県全体>	
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県全体			
一類 (7)	発生報告なし	0	0	0	0	0	
二類 (5)	結核	72 (21)	52 (18)	124 (39)	1,763 (429)	1,942 (485)	
三類 (5)	細菌性赤痢	0 (0)	0 (0)	0 (0)	16 (2)	13 (1)	
	腸管出血性大腸菌感染症	4 (1)	5 (2)	9 (3)	211 (58)	163 (59)	
	腸チフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (0)	
	パラチフス	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	
四類 (42)	E型肝炎	0	0	0	2	1	
	A型肝炎	0	0	0	3	7	
	チクングニア熱	0	0	0	1	0	
	つつが虫病	2	0	2	3	2	
	デング熱	1	0	1	14	13	
	マラリア	1	0	1	8	3	
	ライム病	0	0	0	0	1	
	レジオネラ症	4	2	6	58	50	
五類 (18)	アメーバ赤痢	2	2	4	60	62	
	ウイルス性肝炎	1	0	1	14	12	
	内訳	B型	1	0	1	7	11
		その他	0	0	0	7	1
	急性脳炎	0	0	0	22	21	
	クリプトスポリジウム症	0	0	0	0	1	
	クロイツフェルト・ヤコブ病	0	0	0	9	11	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	0	8	11	
	後天性免疫不全症候群	2	4	6	83	117	
	内訳	無症候性キャリア	2	2	4	53	74
		AIDS	0	2	2	29	39
		その他	0	0	0	1	4
	ジアルジア症	0	0	0	2	2	
	髄膜炎菌性髄膜炎*	-	-	-	0	1	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症*	1	0	1	11	-	
	侵襲性肺炎球菌感染症*	4	4	8	63	-	
	先天性風しん症候群	0	0	0	2	0	
	梅毒	1	0	1	46	39	
	内訳	無症候	1	0	1	20	21
		早期顕症	0	0	0	23	13
		晚期顕症	0	0	0	3	5
	破傷風	0	2	2	5	4	
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0	0	0	6	5		
風しん	5	3	8	369	98		
麻しん	0	0	0	23	39		
総 計		100	74	174	2,806	2,620	

\* 2013年4月1日から、5類感染症(全数把握対象疾患)に「侵襲性インフルエンザ菌感染症」及び「侵襲性肺炎球菌感染症」が追加されました。なお、この2疾患( )を除く細菌性髄膜炎については引き続き基幹定点把握対象疾患です。同じく5類感染症の「髄膜炎菌性髄膜炎」が「侵襲性髄膜炎菌感染症」に変更されました。なお、47週報掲載の侵襲性髄膜炎菌感染症は取り下げになりました。

五類感染症(月報定点把握対象)発生状況

	疾病名	2013年11月			2013年 累計	2012年 総計
		愛知県 <small>&lt;名古屋市除く&gt;</small>	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 全体	愛知県 全体
性 感 染 症 定 点	性器クラミジア感染症	78	44	122	1,624	1,620
	性器ヘルペスウイルス感染症	32	21	53	659	709
	尖圭コンジローマ	23	17	40	357	358
	淋菌感染症	28	30	58	641	637
基 幹 定 点	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	78	31	109	1,130	1,361
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	7	0	7	73	120
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	0	9	6
	薬剤耐性アシネトバクター感染症	0	0	0	0	0

感染症の類型及び定義(感染症法)

2013年5月6日現在

類型	定義
一類感染症 (7疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (5疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。鳥インフルエンザ(H5N1)が平成20年5月12日の法改正により従前の四類感染症鳥インフルエンザから除かれ、二類感染症に追加された。
三類感染症 (5疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (43疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症(人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。)
五類感染症 (44疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
新型インフルエンザ等感染症 (2疾病)	インフルエンザのうち当該感染症に対する免疫を獲得していないことから、生命及び健康に重大な影響を与えるおそれのあるもの。新型インフルエンザ(新たに人から人に伝染する能力を獲得したウイルスによるもの)及び再興型インフルエンザ(かつて世界規模で流行したウイルスによるもの)が平成20年5月12日に指定された。
指定感染症* (1疾病)	既知の感染症(一～三類及び新型インフルエンザ等感染症を除く)のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあるもの。一年間に限定した指定。
新感染症	人から人に伝染すると認められる疾病であって、既に知られている感染性の疾病とその病状又は治療の結果が明らかに異なるもので、当該疾病にかかった場合の病状の程度が重篤であり、かつ、当該疾病のまん延により国民の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあると認められるもの。

\* 2013年5月6日から、指定感染症に「鳥インフルエンザ(H7N9)」が追加されました。



愛知県感染症情報

2013年50週(2013年12月9日～2013年12月15日)

愛知県衛生研究所

	定点数					インフルエンザ 定点	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
	インフル エンザ	小児科	眼科	STD	基幹	インフル エンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフル エンザ等感染症を除く。)	RS ウイルス感染症	咽頭 結膜熱	A群 溶血性 レンサ 球菌咽 頭炎	感染 性胃腸 炎	水痘	手足 口病	伝染 性紅斑	突発 性発し ん	百日 咳	ヘル パンギ ーナ	流行 性耳下 腺炎	急性 出血性 結膜炎	流行 性角結 膜炎	細菌 性髄膜 炎	無菌 性髄膜 炎	マイコ プラズ マ肺炎	クラミ ジア肺 炎 (オウム 病を除く。)	感染 性胃腸 炎 (病原体 がロタウ イルスで あるもの に限る。)	インフル エンザに よる入院 患者
愛知県 (保健所別)																									
愛知県 (名古屋市含む)	195	182	35	54	14	161	212	109	239	2,360	283	32	2	77	3	2	79	0	10	0	0	6	0	0	1
総数 (名古屋市を除く)	125	112	24	39	12	115	140	89	198	1,794	228	28	2	61	3	2	64	0	9	0	0	6	0	0	1
名古屋市(16保健所)	70	70	11	15	2	46	72	20	41	566	55	4		16			15		1						
瀬戸	9	9	2	3	1	6	15	8	9	104	20	2		7			4								
津島	7	7	2	2	1	10	2	2	21	196	16			6			6								
師勝	4	4	1	1		1			10	22	1	3		1	1		1								
一宮	16	12	3	4	1	3	15	4	27	135	8	3		3				4							
春日井	9	9	2	3	1	5	14	11	24	181	33	4		4	1	1	2					1			
江南	6	6	1	2			14	14	23	80	3	2		4		1	1		2						
半田	6	6	1	2	1	4	6		3	79	32	2	1	1											
知多	7	7	2	2		7	16	3	3	98	15	2		5			3								
岡崎市	11	7	2	4	1	9	4		24	119	39	1		9			10								
衣浦東部	13	13	2	4	1	13	14	20	21	184	22		1	4			7								
西尾	5	5	1	2	1	1	4		6	93	5	4		3			17								
豊田市	9	9	2	4	1	23	6	18	4	96	15	2		6	1		2		1						
豊橋市	12	8	2	4	1	9	10	7	14	218	11	3		3			1					5			
豊川	9	8	1	2	1	19	20	2	9	189	8			5			10		2						1
新城	2	2			1	5																			

\*2013年10月14日から基幹定点における感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)のサーベイランス開始に伴い、「感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る。)」欄を追加しました。

愛知県感染症情報

2013年50週(2013年12月9日～2013年12月15日)

愛知県衛生研究所

年齢階層 (名古屋を除く)	インフルエンザ定点	小児科定点											眼科定点		基幹定点					インフルエンザによる入院患者
	インフルエンザ (鳥インフルエンザ及び 新型インフルエンザ等感染症を除く。)	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	感染性胃腸炎 (病原体がロタウイルスであるものに限る。)	
計	115	140	89	198	1,794	228	28	2	61	3	2	64	0	9	0	0	6	0	0	1
～6ヶ月		31			8	5			3											
～12ヶ月	2	32	4	1	72	8	2		24		1									
0歳																				
1歳	2	33	11	1	213	22	8		28			2								
2歳	4	30	9	4	196	32	8		5	1		7	1							
3歳	9	7	17	18	186	36	1		1			6	1			1				
4歳	11	2	16	28	218	38	4	1				8								
5歳	8	3	8	38	177	37	1					9								
6歳	4	1	9	26	142	23	1					13								
7歳	6		4	17	87	11					1	8								
8歳	3		5	21	78	8	1	1				4								
9歳	2		1	11	61	2						3								
5歳～9歳																				
10歳～14歳	8		2	20	125	3	1					2								
15歳～19歳	7		1	2	40							1				2				
20歳～		1	2	11	191	3	1			2		1								
20歳～29歳	20												1			1				
30歳～39歳	10												3							
40歳～49歳	9												1							
50歳～59歳	2																			
60歳～69歳	3												2							
70歳～																				
70歳～79歳	2																1			
80歳以上	3																1			1